

# 【イベント実施計画書】

2023年1月13日

## 【イベント名称】

大腸がん啓発活動「ブルーリボンライトアップ」

## 【イベントの目的】

日本において大腸がんは、毎年約15.5万人が新たに大腸がんとして診断され、がん罹患患者数1位のがんとなっています。また、女性のがんにおいては死亡者数1位となっています。

ただし、大腸がんは早期に適切な治療を受ければ約90%が完治することができます。そのため、便潜血検査がとても有効ながんです。また、早期発見では無くても、近年、治療方法が開発され、生存期間の延長が目覚ましいがんです。

ブルーリボンは、国際的な大腸がんの啓発リボンです。啓発リボンカラーのブルーのライトアップにより、国民（県民、都民、市民など）の大腸がんの検診受診への促進と、大腸がん患者への応援メッセージを送ります。

【開催日時】 2023年3月1日（水）～2023年3月31日（金）  
（大腸がんの啓発月間中）

【地域】 全国

【対象】 がん患者・家族・一般、広く啓発

## 【2つのメッセージ】

1) 大腸がん検診を受けよう！女性のがん死亡者数1位の大腸がんですが、大腸がんは早く治療を受ければ90%の人が治ります。検査は簡単！まずは便検査を受けることです。

2) 早期発見・早期治療でなくとも、近年の大腸がん治療成績は目覚ましく、生存期間の延長が見られます。大腸がんになっても、あなたらしい人生を生きられるよう大腸がんサバイバーを応援しています。

【施設】 点灯予定：東京都（東京都庁 第一庁舎）、長野県（相澤病院）、大阪市（大阪城）、京都市（京都市庁舎）、福岡市（博多ポートタワー）、神奈川県（可能な施設でしたらどちらでも）、江戸川区（船堀タワー）・墨田区（スカイツリー）・東京都（レインボーブリッジ）・京都府（京都タワー）・姫路市（姫路城）・神戸市（神戸タワー）など

※点灯は啓発月間（3月）中であれば何日間でも構わない。

【費用】 ライトアップは基本的に公的施設は無料。また、啓発活動として無料での点灯を依頼。

但し、施設によっては点灯に料金の支払いを求められるケースがある。

【掲載ページ】 日本対がん協会 ホームページ内

<https://www.jcancer.jp/daiyogan-keihatsu>

【主催】 公益財団法人日本対がん協会

【後援】 厚労省、国立がん研究センター（すべて予定）

【協賛】 企業（製薬会社や医療機器メーカー、食品メーカー、一般企業など）

【担当】 〒104-0061 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル7F  
公益財団法人日本対がん協会がんサバイバー・クラブ運営委員会  
濱島 明美  
Tel : 03-3541-4771 / Fax : 03-3541-4783  
hamashima@jcancer.jp